

【リビング・ウィル】

人生の最終段階における医療・ケアについての生前の意思表示

～書き方・使い方の手引き～

リビング・ウィルとは・・・

病気や事故などで患者本人が意思表示できない状態にあり、回復が見込めず最期が近づいた時に、自分の延命治療について希望すること、自分の最期をどう迎えたいかについてなどを、元気な時から考え、書き記しておく「生前の意思表示」です。

須高地域医療福祉推進協議会（須坂市・小布施町・高山村）では住民の皆様が、《元気なときから自分がどんな最期(さいご)を望むのかを考え、家族とも話し合い、人生の最終段階における医療・ケアについての意思表示ができること》を目的に、リビング・ウィルの文化を育む取組をしています。

このリビング・ウィルが、ご自分の最期を考えること、ご家族と話し合うことのきっかけづくりになれば幸いです。

- ◆リビング・ウィルは、現在の意思表示であり、その内容は常に変更・撤回できます。
- ◆気持ちが落ち着いている時に書くことをお勧めします。
- ◆リビング・ウィルについては、ご家族や周囲の人と良く話し合い、かかりつけ医とも相談のうえ書いてみましょう。
- ◆記入日を必ず明記し、署名捺印もしましょう。
- ◆誕生日や記念日などで定期的に見直し、考えが変わるような出来事があったときは書き直してみましょう。
- ◆ご家族に保管場所を伝えておき、携帯用のカードは保険証などと一緒に持ち歩きましょう。

須高地域医療福祉推進協議会

事務局：地域医療福祉ネットワーク推進室

電話・ファクシミリ 026-248-9101